

スカウティングの 知っててちょっと良い話 No.30

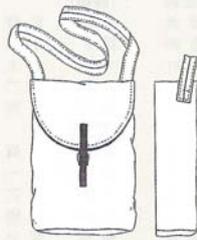
ボーイスカウト日本連盟常務理事 吉田 俊仁

ハバザック

今回からはスカウト・指導者が使用している装備品について、シリーズで少しお話をしたいと思います。1回目は「ハバザック」です。

スカウトショップにみえるお客さんから「ハバザックとはどんな意味なのですか?」とよく質問されます。「HAVERSACK」(ハバザック、ハバザック)とは18~19世紀にかけて、軍隊でナップザックと共に使用されたもので、「兵士や旅行者の食料袋」のことです。「オーツ麦の袋」を意味するドイツ語に由来するといえます。表面は防水のためにタールが塗られ、内側には着脱式インナー(3個のボタンで固定)が付けられていました。これは食料が直接ハバザックに触れず、また、洗濯を容易にするための配慮でした。このザックはBREADBAG(ブレッドバッグ)の俗称もあります。(SACKは英語ではサック、ドイツ語ではザック)。そして右肩から左側に下げて着用しました。日本では「雑糞」と呼ばれていました。

現在のスカウトや指導者が使っているハバザックは、正しくはハバザックではなく、フィールドバッグです。これは第1次世界大戦で将校が使用した「背囊」の流れをくむもので、第2次世界大戦で大いに使用された軽装のミリタリーバッグ(1日用ディバッグ)です。中は4つに区切られ、レーション(野戦糧食)、洗面用具、



ハバザック



フィールドバッグ



食器等を入れ、バッグ背面にはポンチョやレインコートを入れるポケットがあります。現在販売しているハバザックがこの形状です。

一方、KNAPSACK(ナップザック・ナップサック)は18世紀まで兵士達が携行していた背囊で、「背中に背負って補給品と装備を運ぶケースまたはバッグ」です。コットン製が多く、なかにはフラップ(ふた)に動物の毛皮を使用したものもあります。このナップザックも、もともとストラップは1本で、ハバザックと同様右肩から左側に下げて使用していましたが、イギリス軍は18世紀後半から両肩で背負うタイプのナップザックを導入しました。やはりコットン製が多く、表面はグッタ・ペルカ(赤いゴム系の樹脂塗料)を塗って雨を防ぎました。



ナップザック

背囊は一般的にはPACKと呼ばれることが多く、「人・または動物の背中に乗せて運ぶ入れ物」の意味。BAGとは、「布または紙製で骨格のない(ノン・リジッド)入れ物」で、リュックサック(RUCKSACK)とはドイツ語で主に登山用の背囊を意味します。ちなみに現在販売しているキスリング(KISSLING)はスイスのヨハネス・ヒューク・キスリング氏が作製したもので、日本山岳会の設立者、横 有恒(元日本山岳会会長・名誉会長)や日本連盟第6代総長松方三郎らが日本に持ち込んだといわれています。今回はダブルバッグやザックの大きさ(リットルとは?)についてお話しします。

参考文献・引用資料 MONO スペシャル、山と溪谷各号、岳人各号、山ことは辞典、「ザックとバックキングについて」(増田多加男氏/2004年当時藤沢第8団指導者で、今から10年前には既にザックに関して発表をされています。すばらしい資料です。)

■当面の活動予定

UNICEF ハンドインハンド募金

集 合：12月23日(祝) 12:30 近鉄八尾駅噴水前
内 容：八尾アリオでの募金活動
解 散：14:00 (予定)

カブ隊クリスマスパーティー支援

集 合：12月21日(日)寸劇出演希望者9:00、設営支援者11:00、単なる参加者13:00
活動場所：南高安コミュニティーセンター
持 ち 物：カブ弁当、参加費時価、プレゼント交換希望者は500円程度の品
解 散：17:00 (予定)

ガールスカウト合同！日の出ハイク～新年集会～もちつき大会支援

集 合：1月11日(日) 午前4:30 団倉庫集合
持 ち 物：カップ麺 (RS隊活動費ゼロにつき各自準備ください(T-T)/)
新年集会：10:00～ 桜公園 参加費時価
解 散：14:00 (予定)

育成会総会 【教育規定の改定による移行年度】

集 合：1月18日 13:00～ 南高安コミュニティーセンター
解 散：15:00 (予定)
費 用：当日登録費を集めます→ ローバースカウト：6,000円 リーダー：8,000円
ローバースカウトにはもれなく議決権があります、総会に出席して意見を述べましょう!

■Coming soon

南高まつり支援 2月21日(土)
東阪地区最後のBP祭 (T-T)/ 2月22日(日)